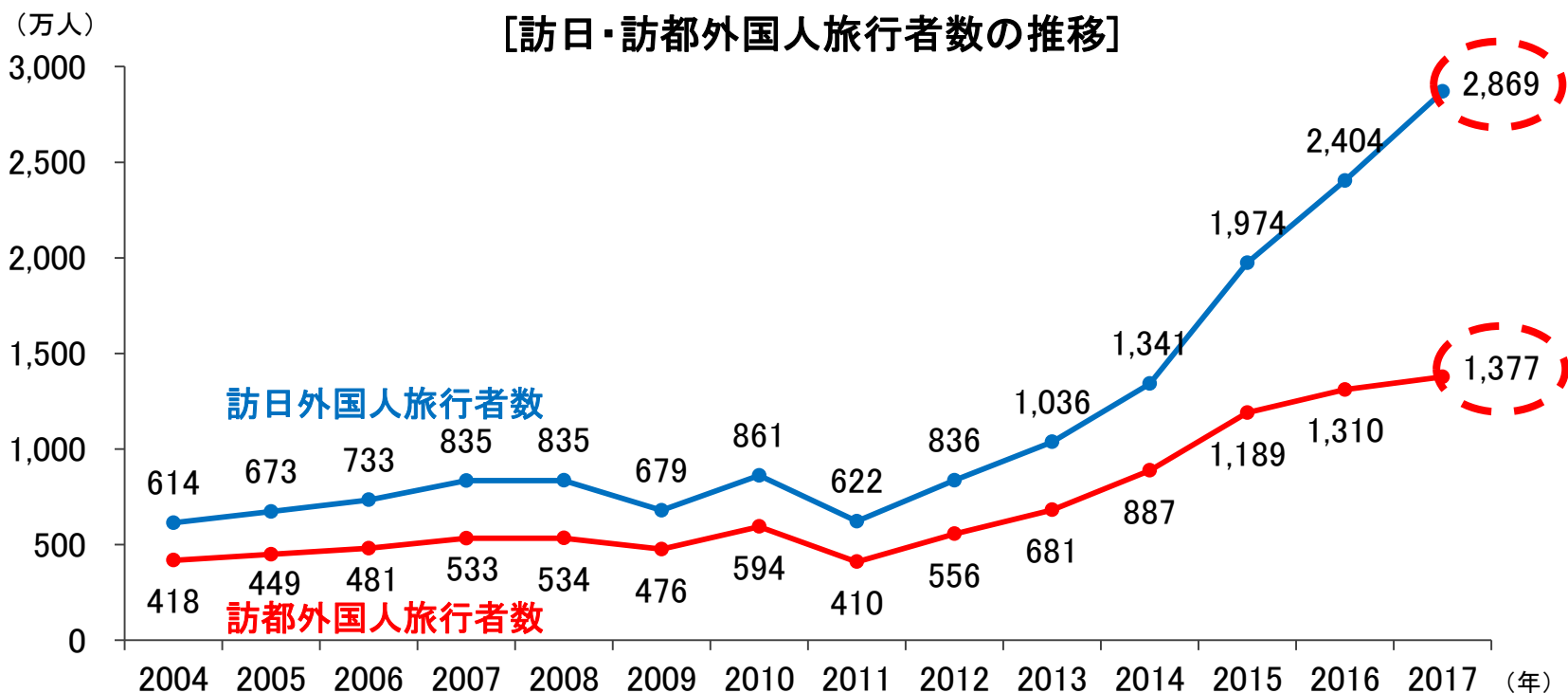


## 1 訪日・訪都外国人旅行者数の推移

- 訪日外国人旅行者数はこの10年間で約3.4倍に増加し、2017年は過去最高の約2,869万人
- 訪都外国人旅行者数は5年連続で過去最高を記録



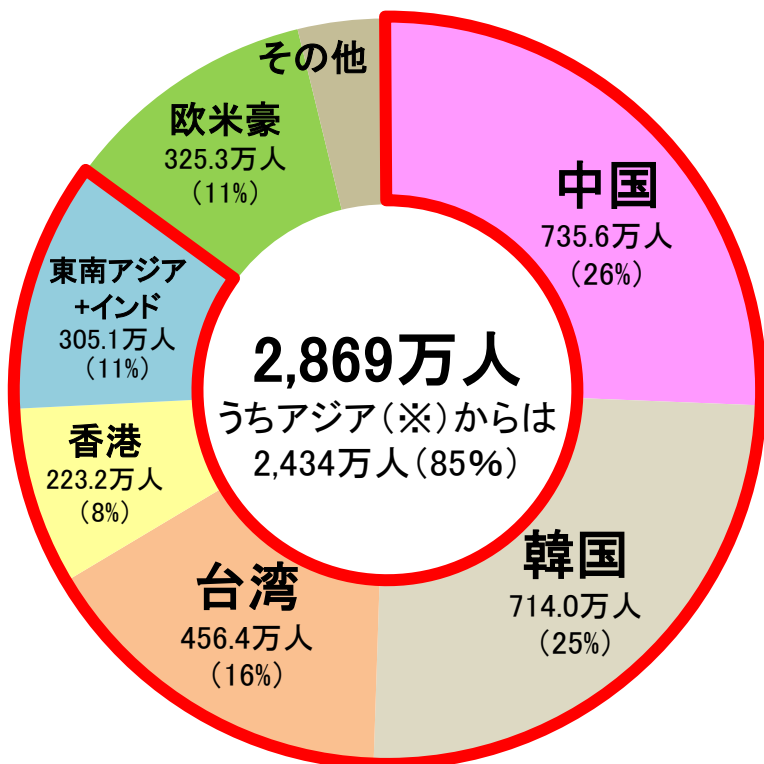
出典: 日本政府観光局 (JNTO)

「東京都観光客数等実態調査」(東京都)

## 2 訪日外国人旅行者の内訳

- 2017年の訪日外国人旅行者のうち、アジアからの旅行者が全体の約85%

[訪日外国人旅行者数の内訳(2017年)]

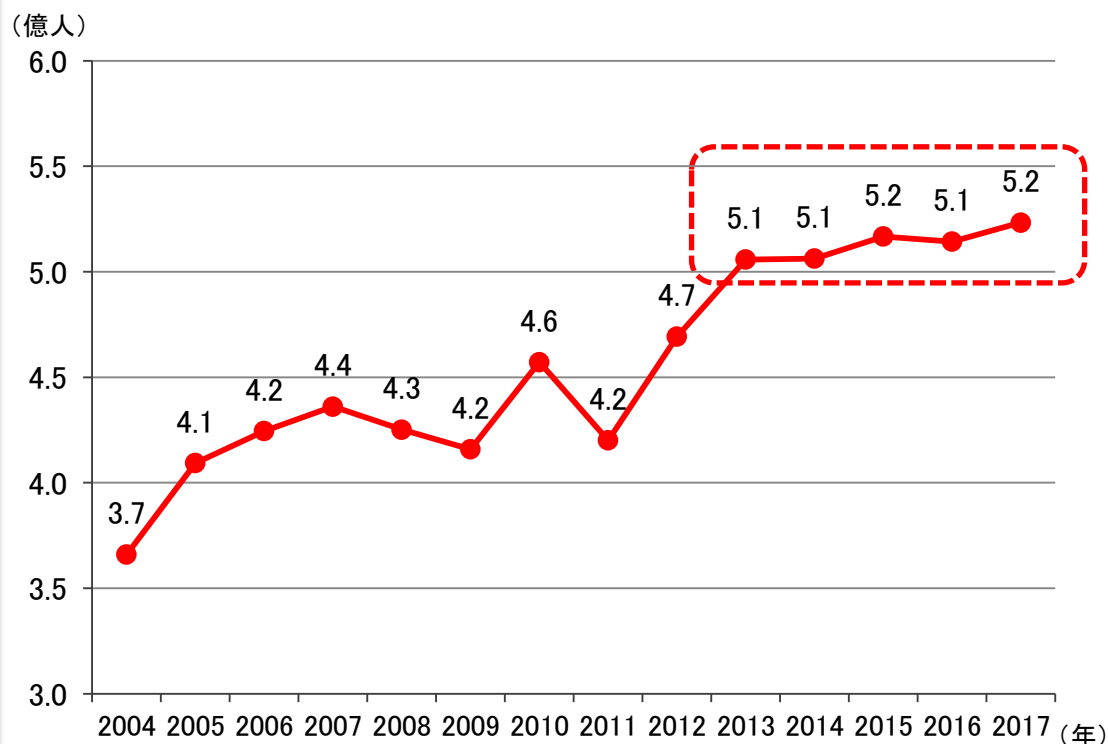


注: (※) アジアからの旅行者数は、東アジア、東南アジア、インドのみの計  
出典: 日本政府観光局 (JNTO)

## 3 訪都国内旅行者数の推移

- 訪都国内旅行者数は近年5億人程度で横ばいとなっている。

[訪都国内旅行者数の推移]

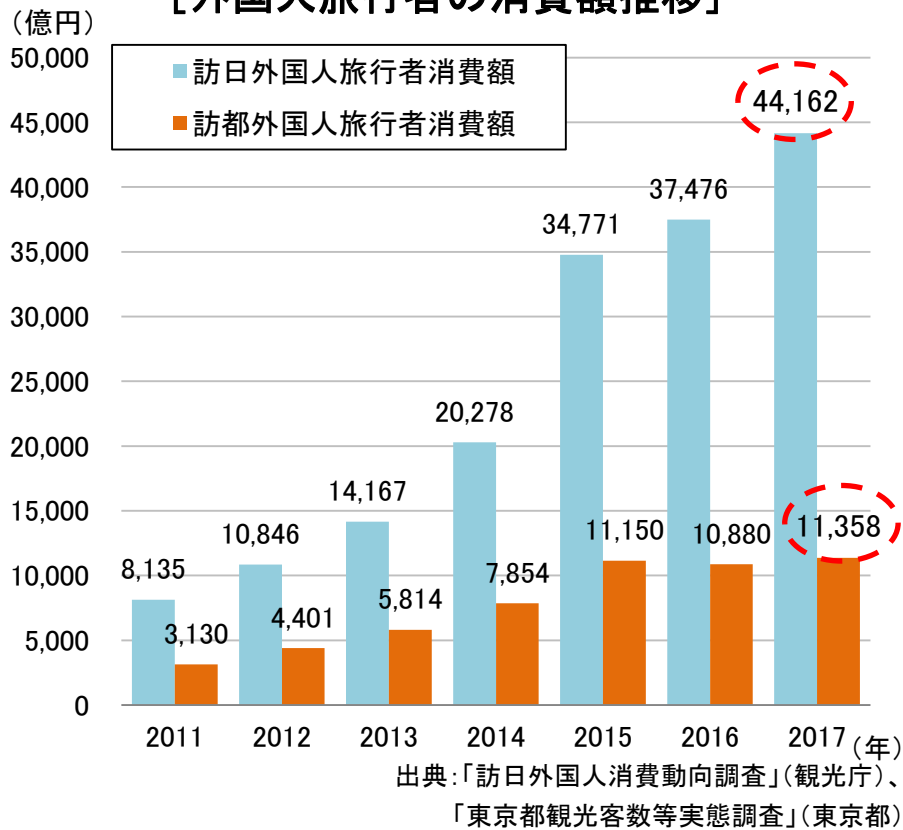


出典: 「東京都観光客数等実態調査」(東京都)

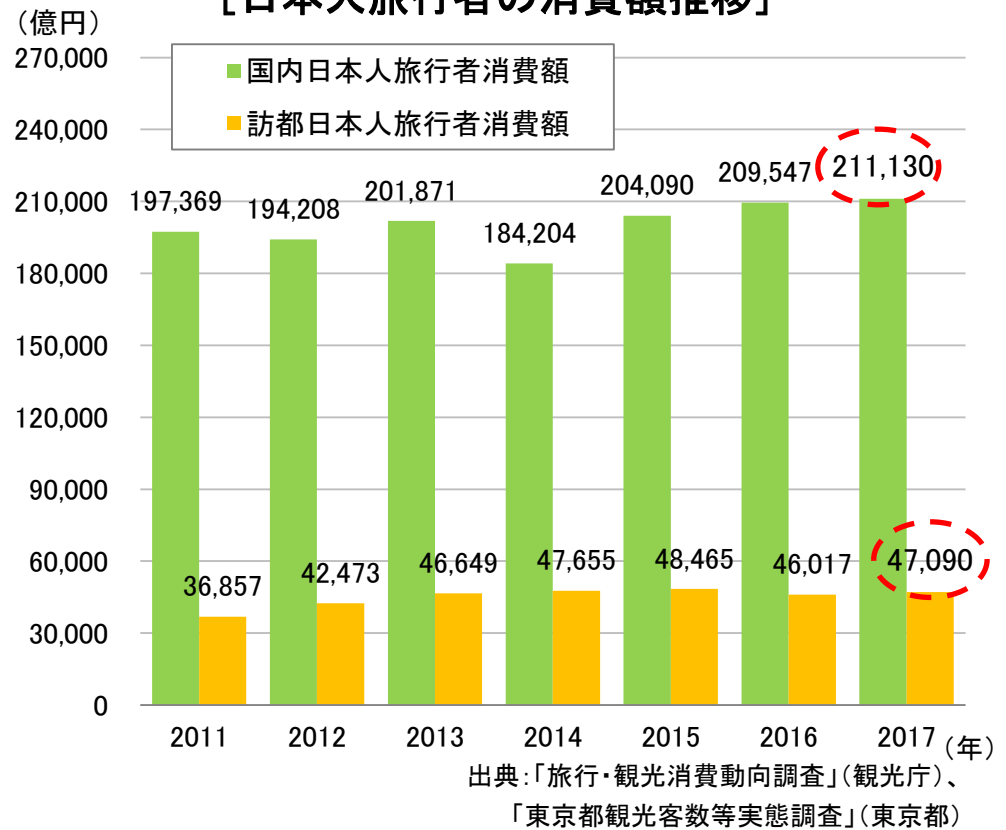
## 4 観光による消費額の推移

- 訪日外国人消費額は、2017年に**過去最高の約4.4兆円**を記録
- 訪都外国人消費額は、2017年に前年比**4.4%増の約1兆1,358億円**
- 訪都日本人旅行者の消費額は、2017年に前年比**2.3%増の約4兆7千億円**

[外国人旅行者の消費額推移]



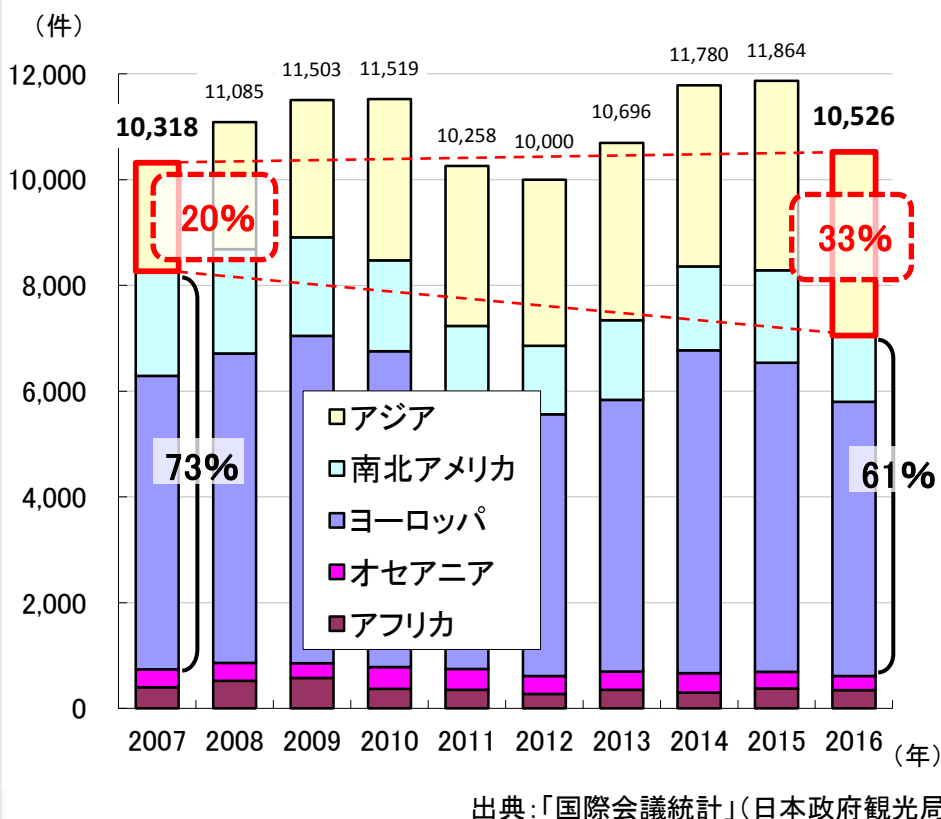
[日本人旅行者の消費額推移]



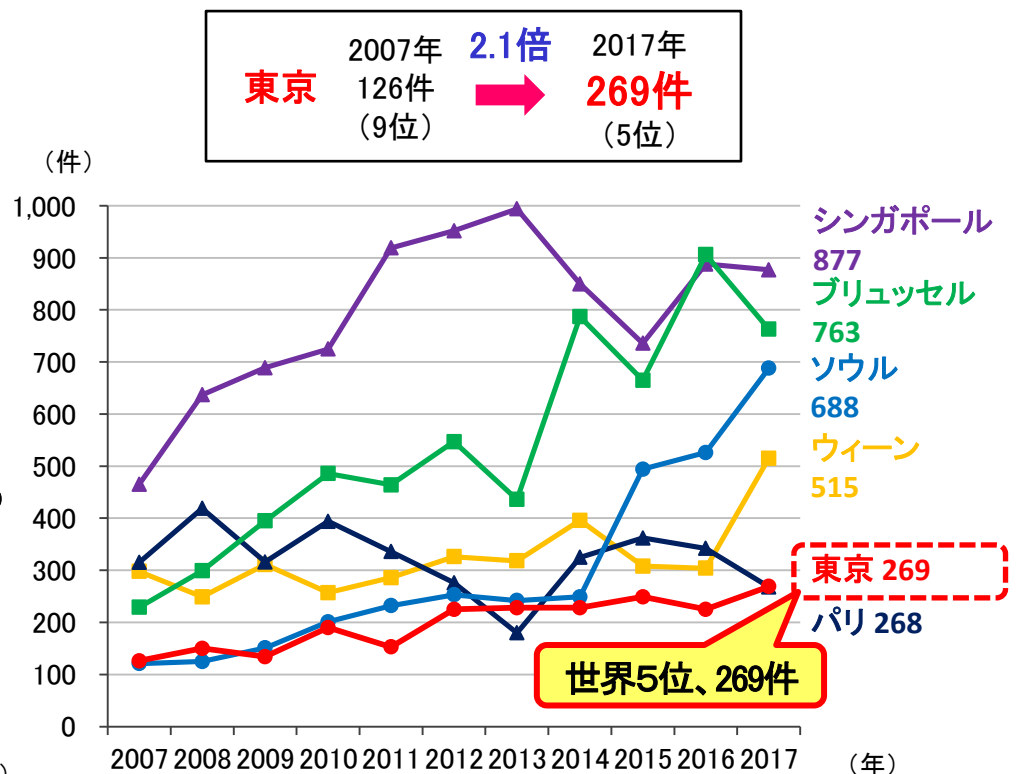
## 5 国際会議の開催件数の推移

- 国際会議の開催件数のシェアは、**アジア地域で拡大**
- 東京の開催件数はこの**10年間で約2.1倍に増加し**、2017年は**世界5位の269件**となった。

[世界の国際会議市場]



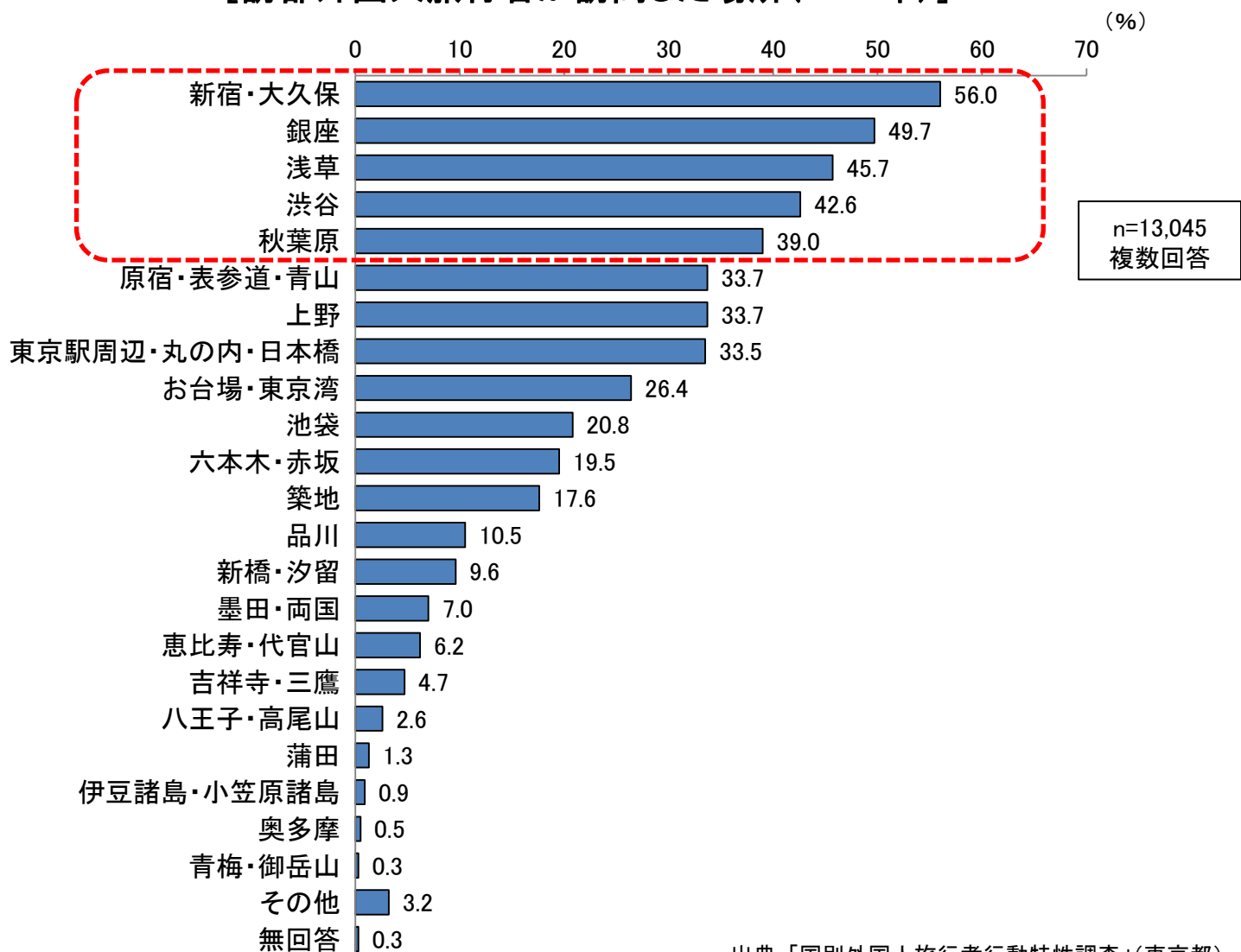
[都市別の国際会議開催件数]



## 6 多摩・島しょ地域における旅行者数の状況

- 訪都外国人旅行者が多く訪れた地域は、  
①新宿・大久保、②銀座、③浅草、④渋谷、⑤秋葉原の順で、**都心部が中心**
- **西多摩地域**への国内外の観光客数は近年**増加傾向**
- **伊豆諸島・小笠原諸島**への国内外の観光客数は**横ばい**となっている。

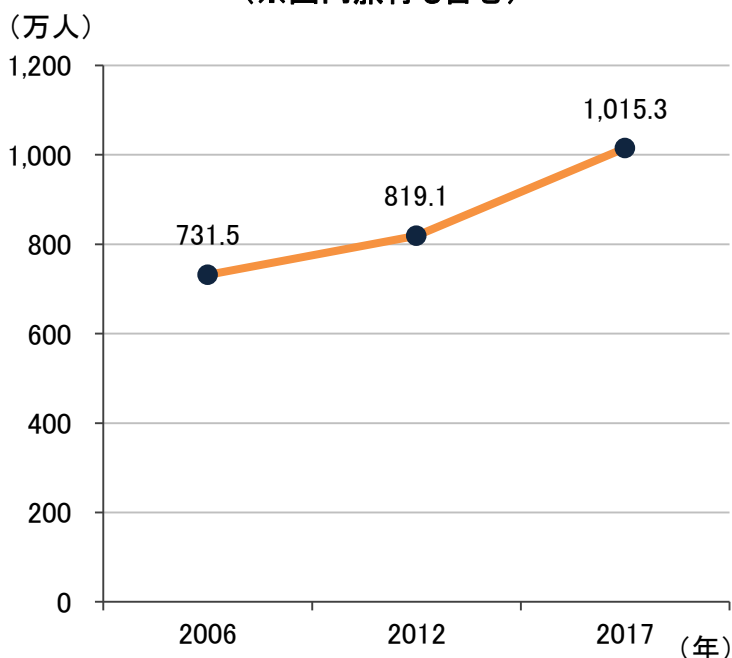
〔訪都外国人旅行者が訪問した場所(2017年)〕



出典:「国別外国人旅行者行動特性調査」(東京都)

〔西多摩地域の入込観光客数〕

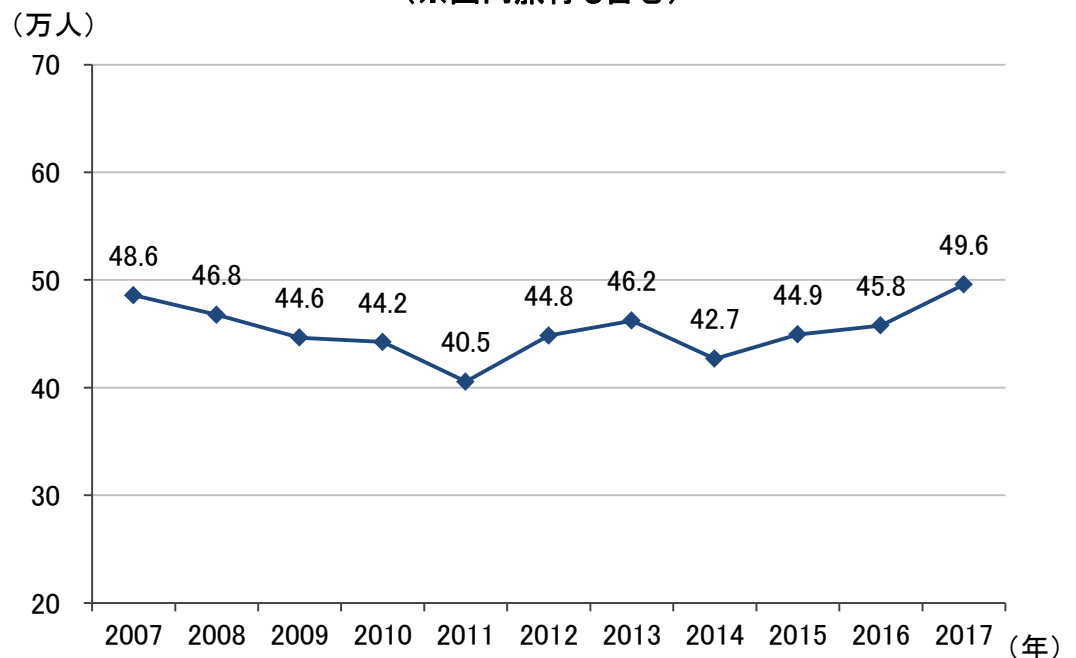
(※国内旅行も含む)



出典:「西多摩地域入込観光客数調査報告書」  
(西多摩地域広域行政圏協議会)

〔伊豆諸島・小笠原諸島の観光客数〕

(※国内旅行も含む)

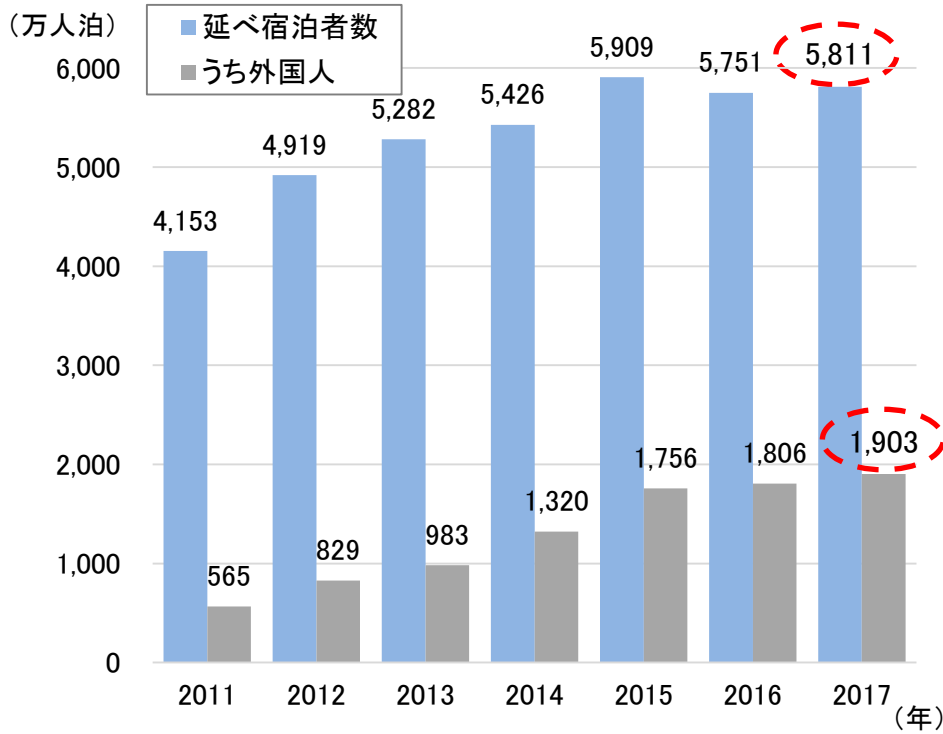


出典:「伊豆諸島・小笠原諸島観光客入込実態調査報告書」(東京都)

## 7 宿泊需給の状況

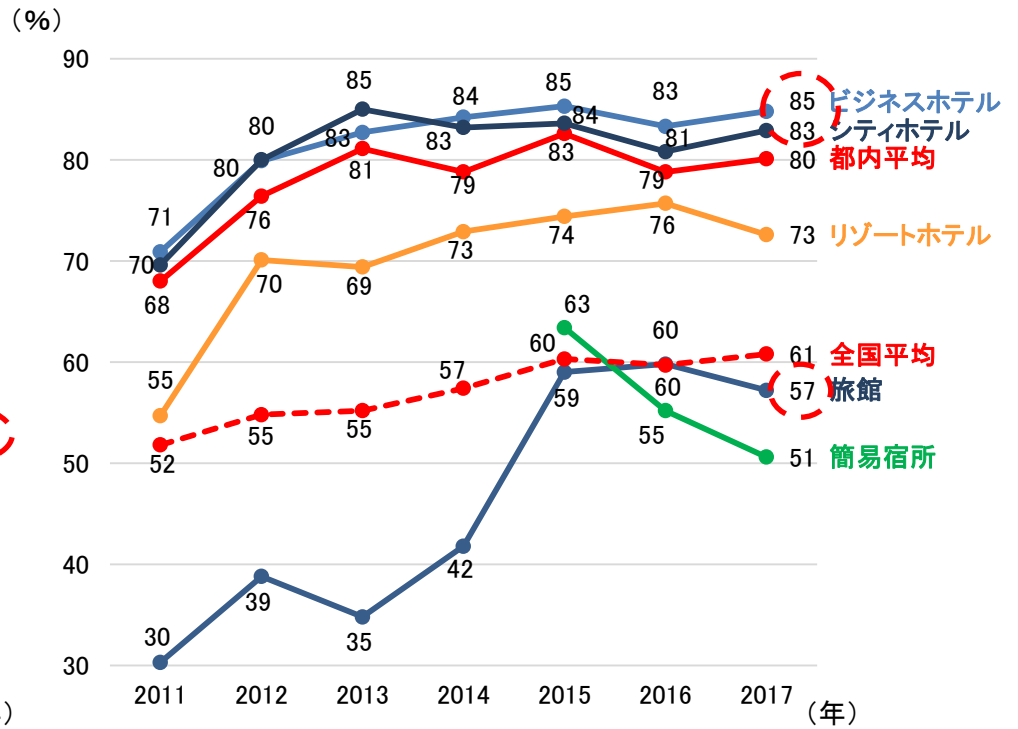
- 都内の延べ宿泊者数は**近年横ばい**だが、**外国人延べ宿泊者数**は前年比**5.4%増**の**約1,903万人泊**
- 都内**ホテル**の稼働率は**約8割**である一方、**旅館**の稼働率は**約6割**

[都内宿泊施設の延べ宿泊者数推移]



注: 2017年は速報値  
出典: 「宿泊旅行統計調査」(観光庁)

[都内宿泊施設の客室稼働率推移]

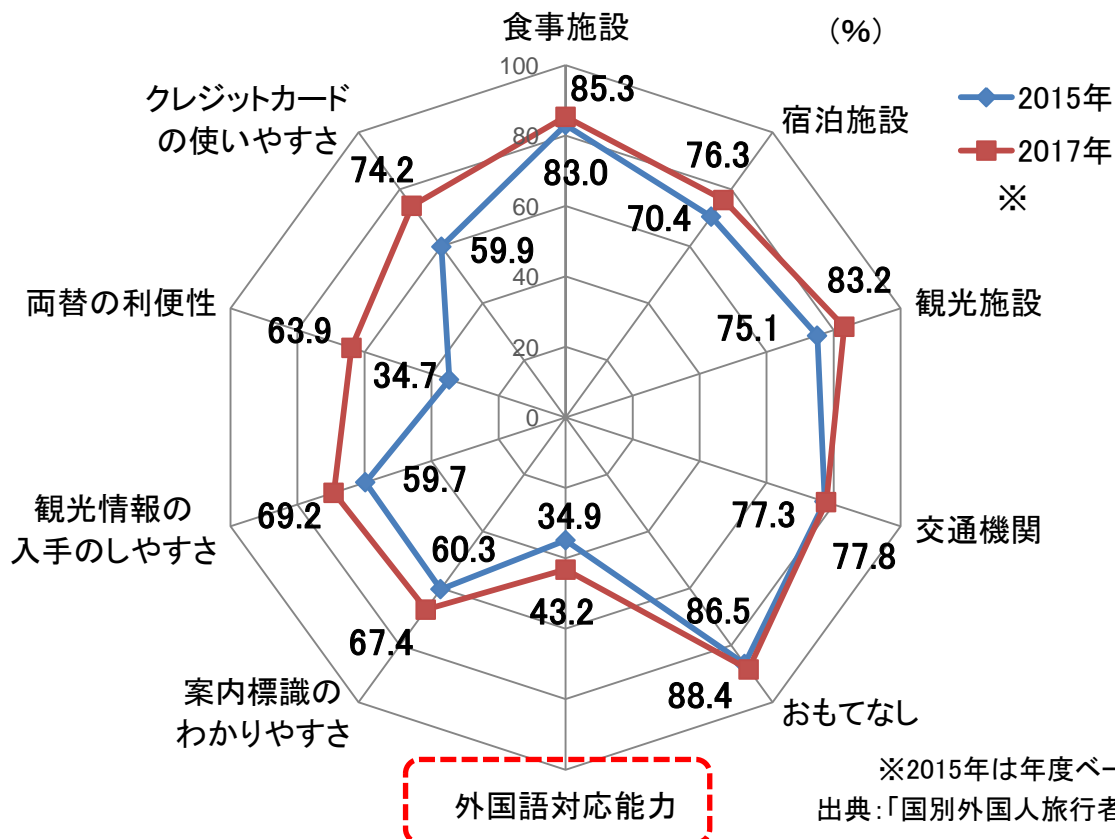


注: 2017年は速報値  
出典: 「宿泊旅行統計調査」(観光庁)

## 8 訪都外国人の満足度

- 項目別の訪都外国人旅行者の満足度をみると、2017年は**すべての項目で2015年より上昇**しているものの、「**外国語対応能力**」の満足度は他の項目と比較して**低くなっている**。

[訪都外国人の項目別満足度]



※2015年は年度ベース、2017年は暦年ベース  
出典: 「国別外国人旅行者行動特性調査」(東京都)